

## 研究課題名「乳幼児を 2 人育てる母親の喜びと大変さの体験」に関する情報公開

本研究は、名古屋大学大学院医学系研究科生命倫理委員会の承認を受け実施いたします。

### 1. 研究の対象

本研究は、名古屋市認定の子育て広場を利用されており、以下の要件を満たし、本調査への参加協力に同意いただいたお母様に、研究協力をお願いしたいと考えております。

#### 【参加要件】

- ・ 第 1 子、第 2 子ともに正期産で単胎児を出産していること。
- ・ 第 2 子を 1 年以内に出産したこと。
- ・ 調査時に、母子ともに定期的に通院の必要な疾患がないこと。
- ・ 第 1 子が 3 歳まで、第 2 子が生後 3 か月以降の子どもを現在育てていること。
- ・ 第 1 子出産時に 22 歳以上であること。
- ・ 既婚（内縁関係、事実婚を含む）であること。
- ・ 日本語でのインタビューが可能であること。
- ・ 研究参加に関して日本語の文書で同意が得られること。
- ・ 現病および既往に精神疾患がないこと。
- ・ 現在、定期的な保健師の指導、支援を受けていないこと。

### 2. 研究目的・方法・研究期間

研究目的：本調査の目的は、母親が乳幼児期の子どもを 2 人育てる中で、どのような喜びと大変さの体験をするか明らかにすることです。

研究方法：研究協力の承諾を得られた名古屋市認定の子育て広場内、または、ご希望に合わせてご自宅からのオンラインで、インタビューを行います。調査用紙へのご回答とインタビューを 60 分程度行います。録音の許可がいただけた場合には IC レコーダーでインタビューを録音させていただきます。

録音したインタビュー内容は、調査者が所属する研究室に持ち帰り、分析を行います。

研究の実施場所：研究協力の承諾を得られた名古屋市認定の子育て広場内での調査、  
または、ご希望に合わせてご自宅からのオンラインでの調査を予定しています。

研究期間：実施承認日～2026年3月31日

### 3. 研究に用いる情報の種類

- ・調査用紙

母親の属性：年齢、同居されている家族構成、就業状況、経済状況等

父親/パートナーの属性：年齢、就業状況、育児参加状況等

子どもの属性：年齢、出生方法、出生週数、通園状況等

- ・インタビュー

子どもを2人育てる中でうれしかった体験と大変だった体験等

### 4. 研究協力に際して予測されるお母様のご負担、並びに、予測されるリスク及び利益

- ・本調査にかかわる費用のご負担はありません。オンライン調査をご希望の場合は、通信費をご負担いただきます。

- ・本研究へのご協力の有無や、ご回答いただきました内容は、研究協力施設やご家族には、お伝えいたしませんので、安心して研究参加の可否をご検討いただきますようお願いいたします。

### 5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画概要を説明いたしますのでお申出下さい。

また、研究参加のご同意をいただいた後でも、分析の前までは撤回することができますので、下記の連絡先までお申し出ください。撤回した場合もお母様、ご家族の方に不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

○問い合わせ先：

名古屋大学大学院医学系研究科 401 号室 新家研究室

総合保健学専攻 看護科学 次世代育成看護学 教授 新家一輝

電話：052-719-1566

E-mail：niinomi.kazuteru.k8@f.mail.nagoya-u.ac.jp

○苦情の受付先：

名古屋大学大学院医学系研究科・医学部保健学科 総務係（052-719-1504）